



249

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

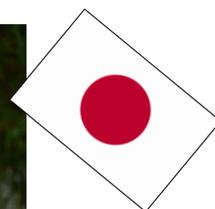
2025年2月9日号

編集 / 毎日新聞社カスタマーリレーション本部

「予測不能」のトランプ氏

初の日米首脳会談 結果は？

9日(日)=1、3面



高関税で相手国を威圧して譲歩を引き出そうとする。パレスチナ自治区ガザ地区について、「米国が長期的に所有する」との構想を表明する。

トランプ米大統領＝写真左＝が1月20日に返り咲き、世界中に激震が走っています。そんな中、石破茂首相＝写真右＝は8日にワシントンで、

トランプ氏と初めて対面の首脳会談に臨むことになりました。「予測不能」のトランプ氏との会談結果を深掘りします。

論点

少数与党と国会の姿

14日(金) = オピニオン面

石破茂政権が初めて臨む通常国会。2025年度予算案を巡る論戦で、野党側は次々と修正を迫っています。

与党側が「数の力」で押し切ってきた従来の国会風景は様変わりしました。与野党は党首討論の

定例化など、国会改革も進める方針です。

少数与党と国会の姿はどのようなのでしょうか。また、与野党とも掲げる「熟議」の本当の意味とは。政治学者の中北浩爾・中央大教授＝写真＝に聞きました。



政策に反対する看板「デンマーク・コペンハーゲンで」



誰もが暮らしやすい社会をどう作っていくのか考える「移民と社会」シリーズ。今回はデンマークのルポです。労働力確保のため、積極的に移民を受け入れてきたデンマークは、「非西洋」出身者の割合が高い地域を「ゲッ

移民に「ゲッター」デンマークの今

12日(水) = 1、3面

トリー」と見なし、その比率を下げることを目指して再開発する政策を実施しました。リベラルで福祉が手厚いイメージのデンマークで、何が起きているのか。特派員が現地を歩き、住まいを追われた人々取材しました。

特集 ワイド

闘病を越えて ひろみちお兄さん

13日(木) = 夕刊2面



「ひろみちお兄さん」の愛称で親しまれるタレント、佐藤弘道さん(56)＝写真＝は昨年、脊髄梗塞(せきずいこうそく)を発症しました。突然、病魔に襲われ、下半身まひになったのです。

リハビリに励んで歩けるまでに回復し、仕事を再開しました。苦しい闘病体験を経て、生きるうえで心がけるようになったこと何なんでしょうか。話を聞きました。

竹橋の窓辺から 編集後記



毎日新聞

ご応募ください。 (中村馨)

第97回選抜高校野球大会(毎日新聞社、日本高校野球連盟主催)にあわせて、毎日新聞社と朝日新聞社は「高校野球応援キャンペーン」を実施中です。

